

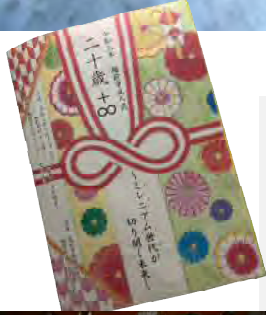


成人式&「二十歳のサロン(縮小)」

今年も令和3年成人式が越前市文化センターで行われました。寒波による大雪が残る中での開催でしたが、かすかに晴れ間も見え、新成人を祝福しました。

成人式の後には北日野地区身近な体育館にて「二十歳のサロン(縮小バージョン)」を開催し、2010年の二分の一成人式で未来の自分への手紙を入れたタイムカプセルを開封しました。皆さん小学4年生の自分からの手紙を懐かしい気分になりながら読んでいました。

新成人の皆さん、おめでとーございませう！



当時の新聞と二十歳の自分への手紙



新成人52人中21名来てくれました！



私の子育て奮闘記 69



私の長女は、4月に小学校に入学します。休みの日はひらがなを書く練習を頑張っています。コロナの影響で、卒園式、入学式が出来るのか今から心配です。

下の子は男の子で、長女と比べるとやんちゃで、、、。外で遊べない日も家の中で暴れ回っています。

早くコロナが落ち着き2人の子供と外でたくさん遊べる日が待ち遠しいです。

認定こども園北日野保護者

きたひのセミナー「みそ作り教室」



- ・日時 令和3年2月3日(水) 午後1時30分～
- ・講師 味菜クラブのみなさん
- ・材料代 1,750円 ⇒ 3.5kg できます 大豆及び煮込みもこちらで準備致します
- ・定員 先着10名
- ・べ切り 1月27日(水)
- ・持ち物 みそを入れる入れ物、エプロン、三角巾、マスク、手拭きタオル
- ・申し込み 北日野公民館 23-4603

北日野駐在所だより No.34

再度お知らせします！



北日野小学校西方の三差路交差点は、**7:00~8:30**の間、県道から問屋団地方向へは侵入できません。



朝の通学児童の安全を確保するために規制がかけられたものです。

また、横断歩道が近くに設置されますので、通行の際は注意しましょう。



きたひのセミナー 消しゴムはんこ作り

- 日時: 2月6日(土) 13:30~
- 参加費: 300円(材料代)
- 定員: 10名



※詳しくはチラシをご覧ください

きたひのセミナー 大根一本使い切り料理教室

- 日時: 2月13日(土) 10:00~
- 講師: 中村 照子氏 (大屋町)
- 参加費: 200円(材料代)
- 定員: 7名



きたひのおたからクイズ

1月号はお休みします

12月号解答

おとなクイズ ②番 与謝野晶子 (正解者の中から抽選で5名の方に粗品進呈)

今後の予定

- 1月24日(日) スイートポテト作り
- 2月3日(水) 味噌作り
- 2月5日(金) 自治振興会企画委員会
- 2月6日(土) 消しゴムはんこ作り
- 2月13日(土) 大根一本使い切り料理教室
- 2月21日(日) きたひのづくり大集会

休館日

- 毎週月曜日
- 2月11日(木) 建国記念の日
- 2月23日(火) 天皇誕生日

左衛門は、次郎長一行を大物と見て、四ヶ月の間、滞在を許している。この間、近郷の百姓や商人を集めて賭場(ばくちば)を開いたとされていますが……。★読売新聞から引用)

安政五年(1860年)四月、清水次郎長は大政・小政ら五人の子分を連れて逃避行が始まり、一向は北陸路に入り加賀の関所で懐に隠し持っていたピストルがばれそうになつたので、次郎長らは一斉に逃走した。白山連峰のひとつ大日岳から越前に入ったらしい。そのとき次郎長は熊笹で足の裏を怪我して歩けなくなつたとの事。子分たちが代わる代わる親分を背負つて難を逃れたようである。九頭龍川を渡り、志比村・美山・文殊山を越えて、栗田部を経由。そして北日野・向新保村へ辿り着いたらしい。



清水次郎長

清水港の大親分 あの清水の次郎長が 北日野に逗留？

私たちの郷土には地元の人にさえあまり知らされていない隠れた歴史があるようです

北日野の江戸・明治・大正・昭和 ⑬

知ってるようで あまり知られていない

おことわり: 新型コロナウイルス感染状況により、行事を中止または変更させて頂く場合がございます。また、当日咳や発熱等の症状がある場合は参加をお断りさせて頂く事があります。あらかじめご了承ください。

すまいるきたひの@ほーむ

公民館・ミニ体育館大掃除



今年もみんなでしめ縄作り



立派な門松も完成!

皆さんの町内の楽しいこと教えてくださいな

西尾町便り



雪に備えて雪つりも



夜はイルミネーションでも楽しめます♪



12月20日(日)、雪が降る寒い中、公民館の大掃除には大勢の方々に参加いただきまして、隅々までピカピカ

にさせていただきました。万葉中学校の生徒さんも、積極的にあちこち磨いていただき、新年を迎える準備が整いました。ミニ体育館では今回も器具庫の整理をしていただき、皆さん、気持ち良く使えるかと思ひます。ありがとうございました。



表紙の俳句は、きたひの俳句会 山本博子さん(庄田町)の作品です

・村国山を楽しむ花特集・

K・S

《ナンテン(メギ科)》



西側の車道脇などに見られる2mほどの常緑樹。細い木質茎が数本直立する。葉は枝先に集まって互生し3回分枝し更に3回分かれ小葉は先がとがる。葉は皮質で光沢がある。5月に葉の先に円すい状の花序を出し分柄して白色の小花を多くつける。花びら6おしべ6めしべ1。実は6mmの球形で12月に赤く熟し正月の生花としてまたせき止めの薬として利用される。難を転ずるといふ意味で家の東北の庭の隅に植えられる。

《サザンカ(ツバキ科)》

西の展望台脇に数本のサザンカがある。以前に薬師堂を造った時、植えられたものと思われる。サザンカは暖地の山地に生え枝先に5cmの白い花が咲く。花びらは5枚日本特産種で庭木として多くの園芸種がつけられた。5mほどの常緑樹、葉は互生し柄がある。やや厚く光沢がある。花は半八重で紅色、おしべ多数で筒状に合着しない。ツバキによく似ているがサザンカは花びらが散るが、ツバキは合着したまま落ちる。



ツバキの花

編集・発行 越前市北日野公民館

〒915-0052 福井県越前市矢放町 21-11 tel/fax:0778-23-4603

E-mail: kitahino_ko@city.echizen.lg.jp

北日野地区自治振興会(北日野公民館内)

E-mail: kitahino@e-jichirengo.net

⇒《Web きたひのつうしん》

<http://www.city.echizen.lg.jp/office/090/050/100/tuusin2.html>



メール投稿、原稿などは
←こちらからどうぞ♪



今月のエコクラフト